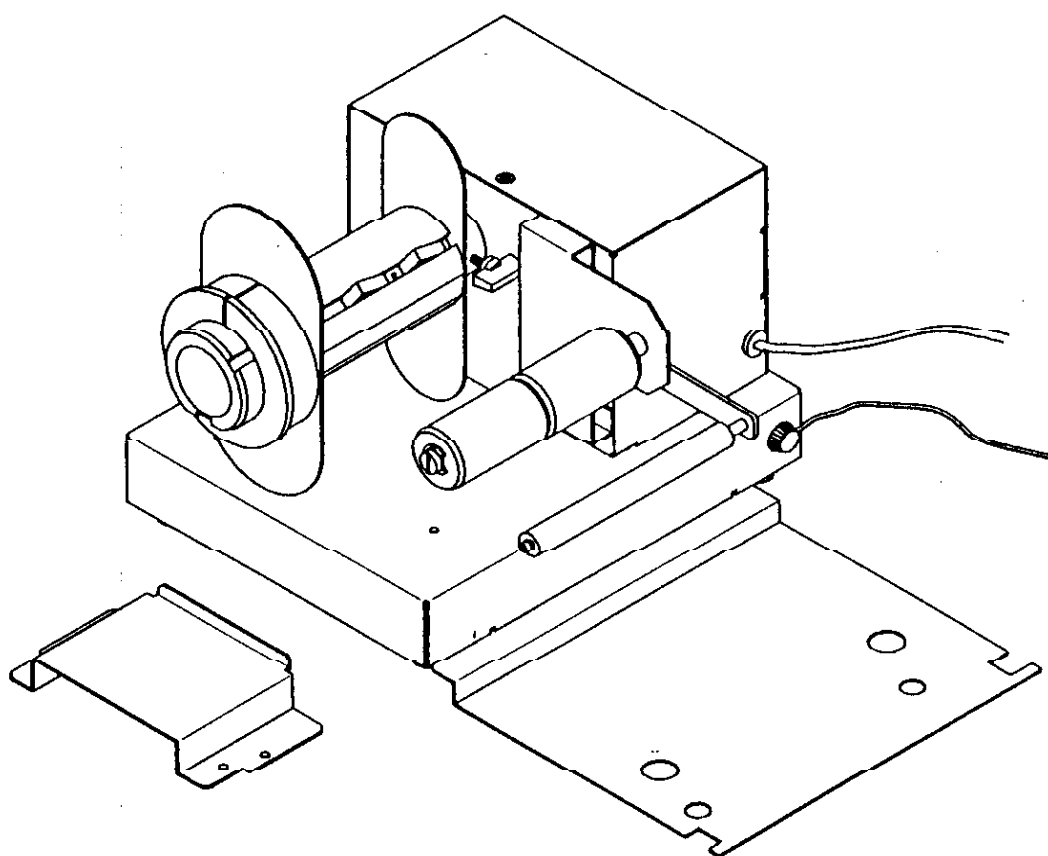


RW350
取扱説明書



第1版 1997年 9月 1日
(株) サトー

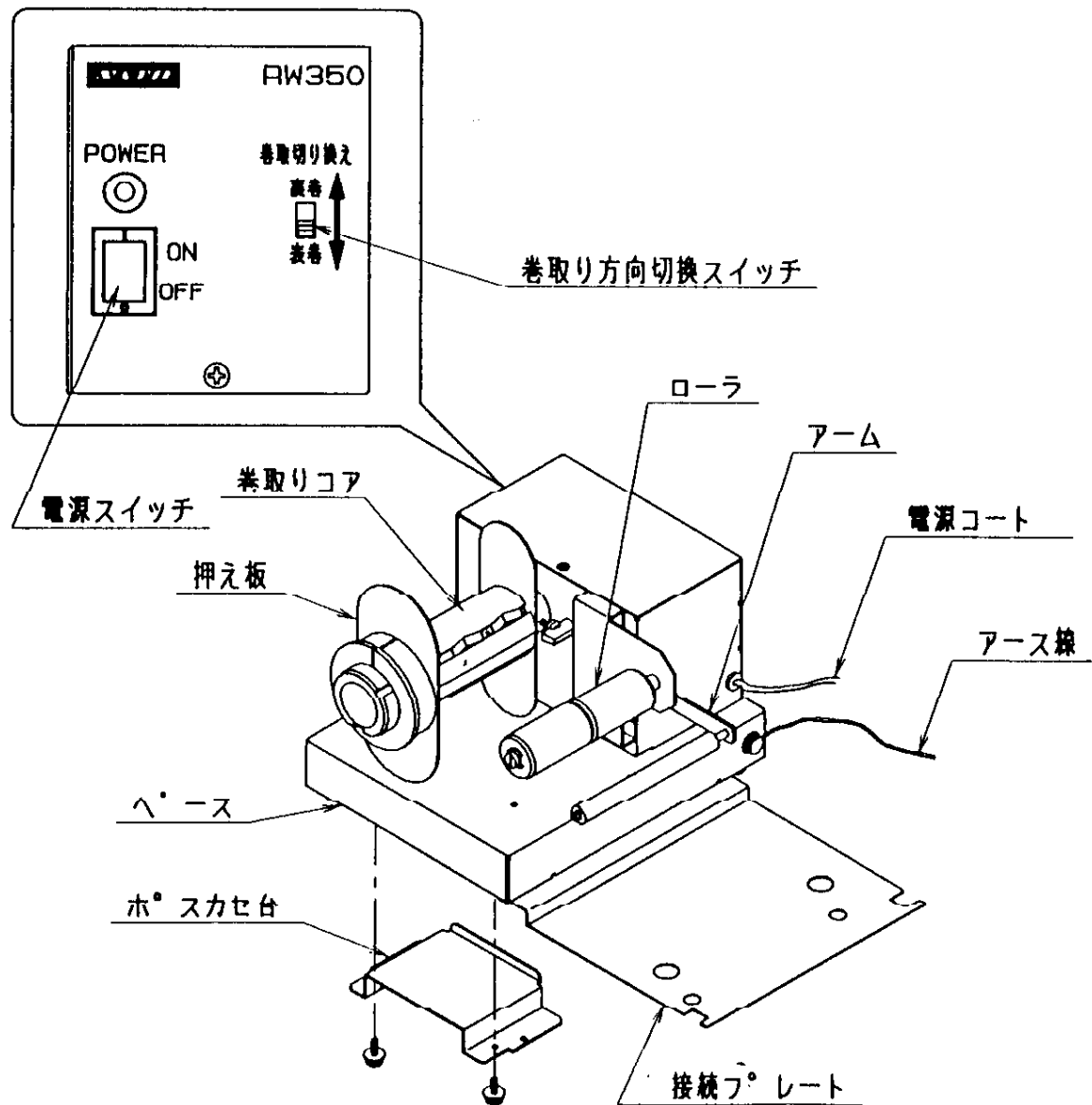
はじめに

このたびは、巻取機RW350をお買い求め頂き、誠にありがとうございました。
本機は、弊社バーコードプリンタ（DTシリーズ、DRシリーズ）に接続可能なラベル巻取装置で、印字されたラベルをロール状に巻取るものです。

ご使用にあたっての注意

- ・アース線を接続してください。
（アース設備が無い場合は、アース設備工事を行ってください。）
- ・当社製純正ラベルを必ずご使用ください。

1. 巻取り機各部の名称



2. 操作方法

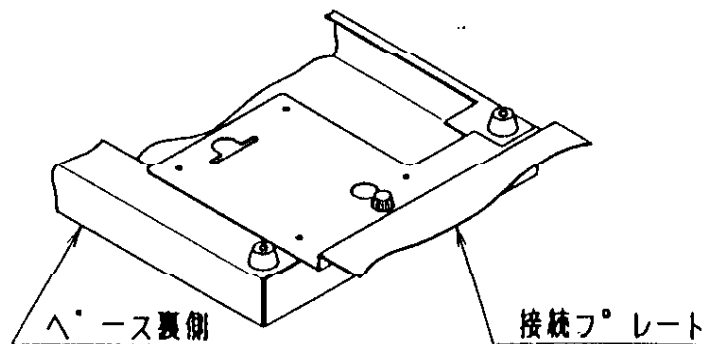
2-1 操作手順

- ① プリンタを接続プレートにセットします。-- (2-2 プリンタとの接続へ)
↓
- ② 巻取り機の電源がOFFである事を確認します。
↓
- ③ 巻取り方向切替スイッチを切替える。----- (2-3 巻取ルトへ)
↓
- ④ ラベルのサイズを合わせる。----- (2-4 ラベルサイズの合わせ方へ)
↓
- ⑤ 巻取り機にラベルをセットします。----- (2-5 巻取方法へ)
↓
- ⑥ アームを水平にしてから電源をONにする。
↓
- ⑦ プリンタを印字発行する。
↓
- 巻取開始**
- ↓
- ① 巻取りが終わったら電源をOFFにします。
↓
- ② 巻取り機からラベルを外します。

2-2 プリンタとの接続

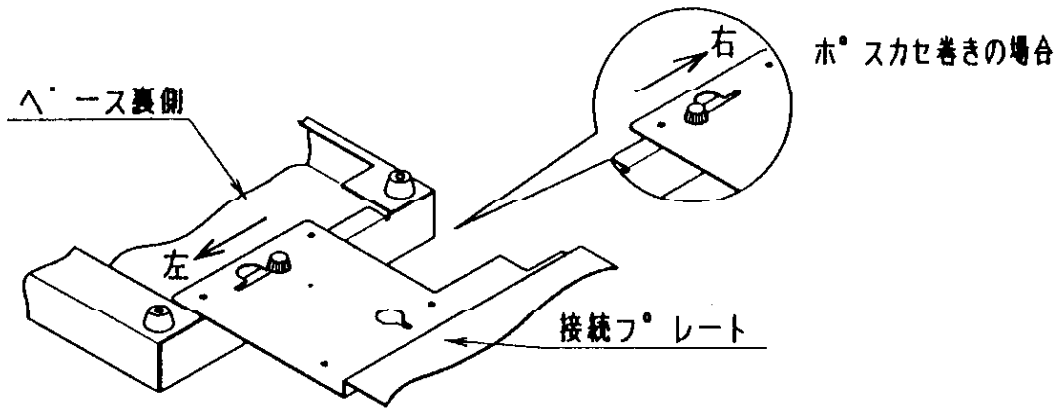
本機は、弊社バーコードプリンタ (DTシリーズ、DRシリーズ) に接続可能です。

- ①. 接続プレートは、使用するプリンタ・巻取り方法によって本機への取り付け位置が異なります。それぞれ図の位置でねじ止めしてください。



DTシリーズ

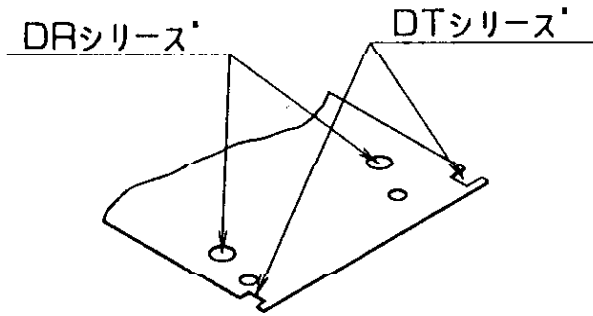
・DRシリーズでは接続プレートを左右に動かし巻取り方法によって切替えます。



紙管巻き、直巻きの場合

DRシリーズ

②. 図の位置にプリンタ前側のフットを合わせてください。



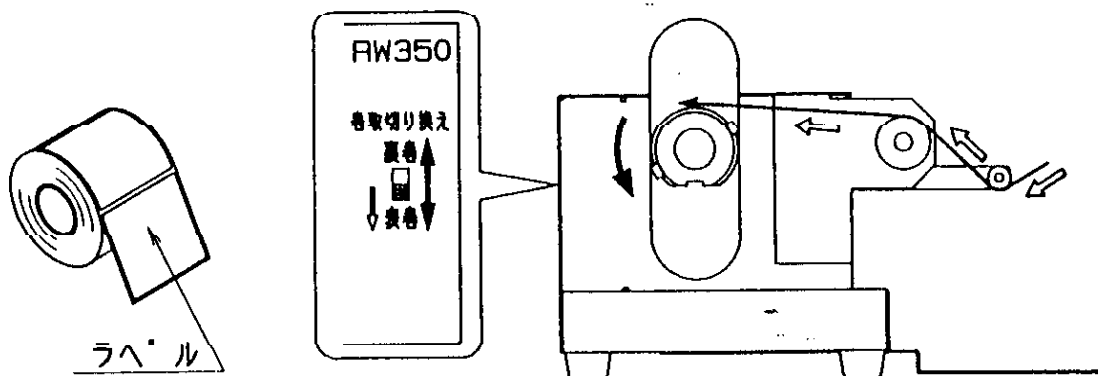
2-3 巻取ルート

ラベルの巻取り方法は表巻き、裏巻きの2種類があり、巻取り機前面の切替スイッチで切り替えます。それぞれ使用目的に応じて選択してください。

注意! 裏巻きラベルを表巻きにして巻き取ると、ラベルの剥がれ落ち、貼りつきが発生することがあります。

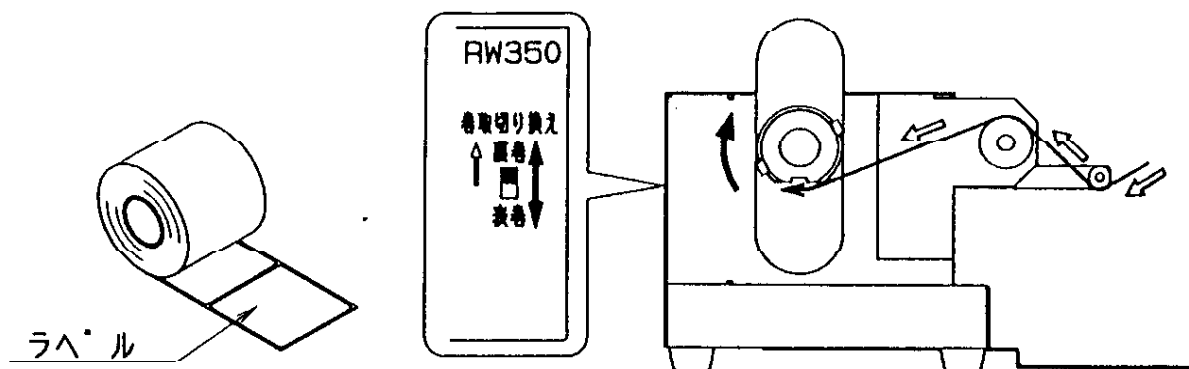
1) 表巻き

印字されたラベル面が表面に見えます。



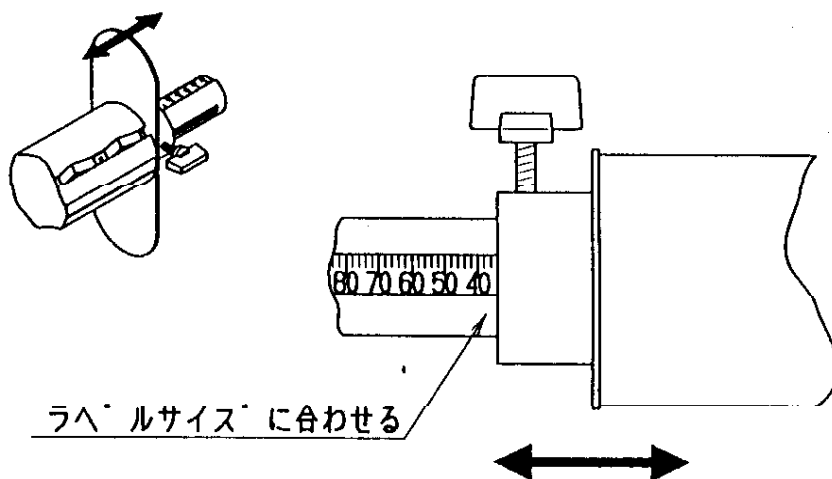
2) 裏巻き

印字されたラベル面が裏面になり、ラベル台紙が表面に見えます。



2-4 ラベルサイズの合わせ方

- ・DTシリーズで使用する場合は、巻取りコアをスライドさせて、目盛りをラベルサイズに合わせてお使いください。
- ・DRシリーズで使用する場合は、巻取りコアを押し込んで止った状態でお使いください。



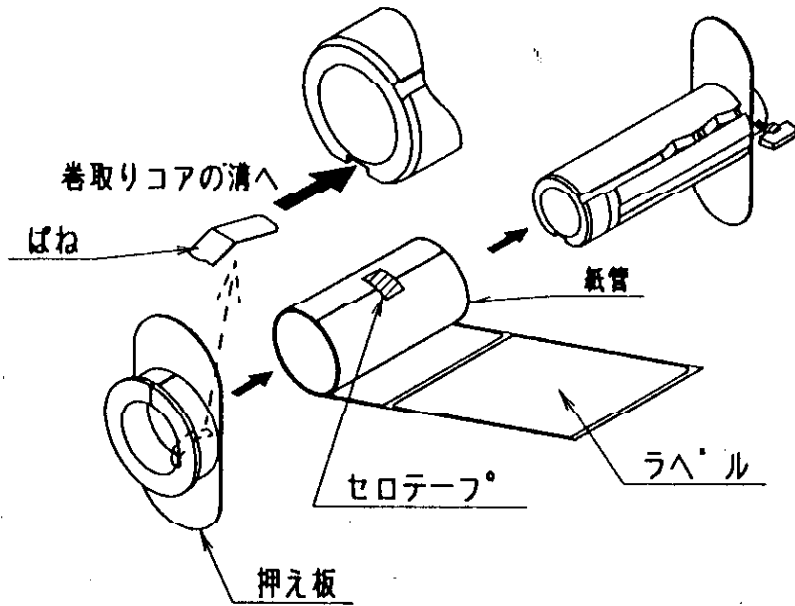
動かした後はねじを確実にお締めください。

2-5 巻取方法

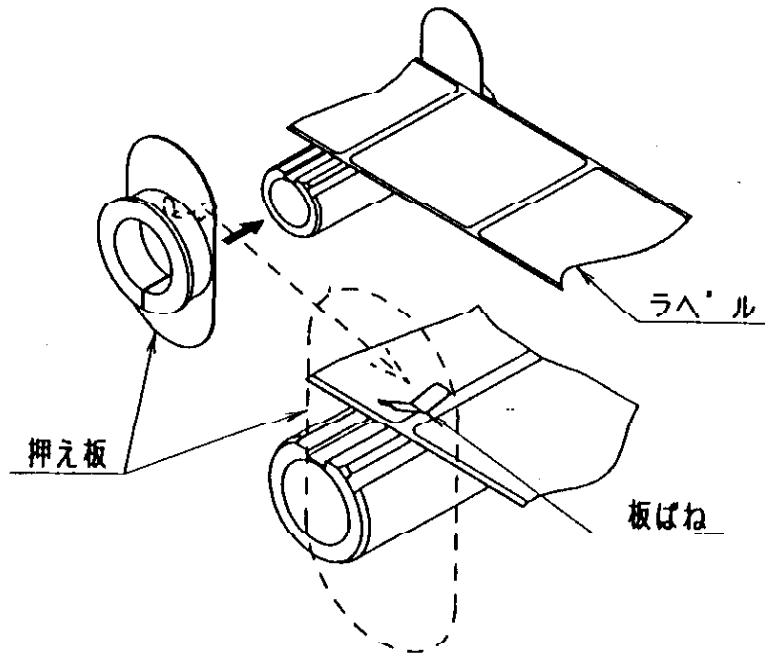
ラベルの巻取りは直巻き、紙管巻き、ボス付巻きの3種類に分けられ、それぞれ次の通りです。

注意! 小ピッチ・幅の狭いラベルを使用すると、ローラ上でラベルが剥がれることがあります。

- 1) **紙管巻き**：巻取りコアに紙管（φ40）を差込み巻取ります。
 ラベルは紙管に直接セロハンテープ等で固定します。
 押え板の板ばねを巻取りコアの溝にあわせて差し込んでください。



- 2) **直巻き**：直接巻取りコアに巻取ります。
 押え板の板ばねでラベルを挟むようにして、巻取りコアの溝に合わせて押え板を差し込みます。



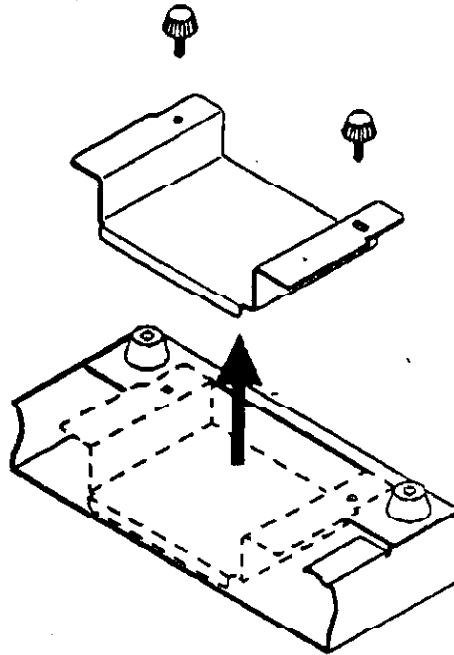
3) **ホスカセ巻き**：ホスカセ 33 に巻取ります。

(ホスカセ 33 は裏巻きのみ対応可能です。)

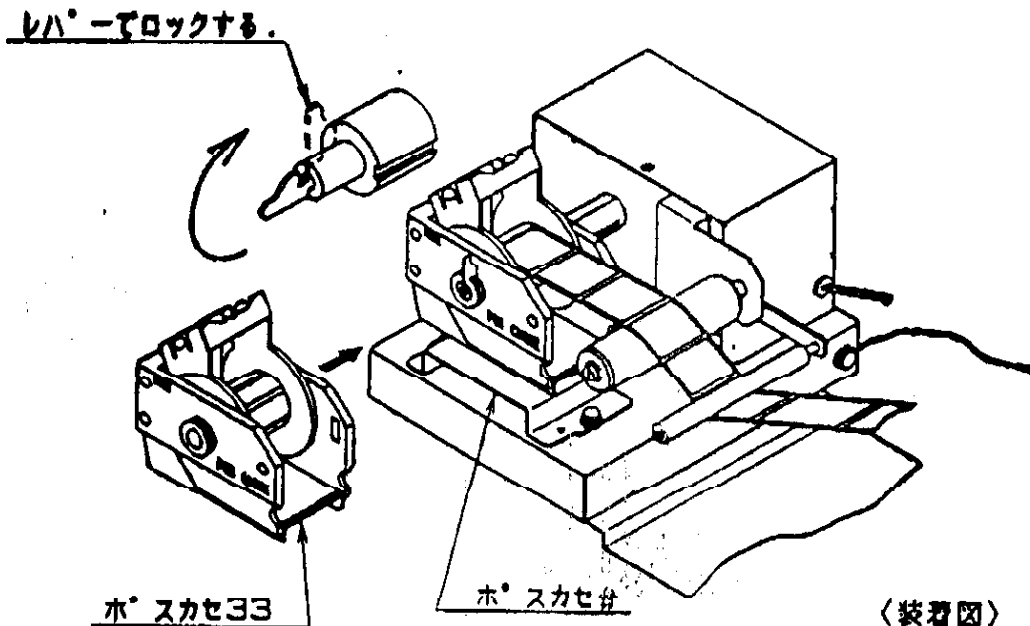
巻取りコア・抑え板を外し、ベースの裏面からホスカセ台を取り外して装着図
で示す位置にねじで固定してください。

ホスカセ 33 をセットしたらレバーでロックします。

*DR シリーズで使用する場合、本機への接続プレートの取り付け位置が異なり
ますのでご注意ください。(2-2 プリンタとの接続参照)



〈ベース裏面図〉



*紙管巻き及び直巻きの場合はホスカセ台を使用しませんので、本機裏面の収納
場所に固定しておいてください。

3. 仕様

1) 用紙仕様

サトー純正品をご使用ください。(詳細は接続プリンタの用紙仕様に準ずる。)

<サイズ>

- ・紙管 (φ40) 巻き……幅 25.4~83mm (台紙幅 28.4mm~86mm)
- ・直巻き……………幅 25.4~83mm (台紙幅 28.4mm~86mm)
- ・ポスカセ 33 使用時はその仕様に準ずる。

(台紙: 幅 32mm×ピッチ 25.4mm 専用)

注1) ヒットカット紙はラベル剥がれの原因となりますので使用しないでください。

注2) 裏巻きロール仕様の用紙を表巻きに巻き取ること(特にポスカセ 33 使用時)はラベル剥がれが起きやすくなりますので、表巻きロール仕様の用紙を使用してください。

注3) 糊質は強粘タイプを標準としており、弱粘タイプの場合はラベルが剥がれやすくなりますので使用に当たりましては注意が必要です。

2) 巻取り量

- ・紙管 (φ40) 巻き……巻取り外径 最大φ110 (長さ約 50m)
- ・直巻き……………巻取り外径 最大φ110 (長さ約 55m)
- ・ポスカセ 33 使用時はその仕様に準ずる。

(台紙ピッチ 25.4mm 限定で約 250 枚巻き取ります。)

3) 巻取り速度

- ・紙管巻き・直巻き時 ……………約 170mm/s
- ・ポスカセ 33 使用時 ……………約 130mm/s

*但し、巻取り開始時の巻取り速度で表示しています。

4) 電源

入力電源 AC100V 消費電力 10W

5) 巻取り方向

表巻きと裏巻きの切替可 (切替えスイッチ付)

6) 接続プリンタ

- ・DTシリーズ (用紙基準はセンチ振り分け)
- ・DRシリーズ (用紙基準は左側片寄せ)

*用紙位置及び用紙幅可変は巻取りコアの固定位置移動により対応します。

7) 外観仕様

- ・本体寸法 : (W) 202mm × (D) 199mm × (H) 161mm
(接続プレートは除く)

- ・重量 : 2.0kg

4. 使用上の注意

- 1) ラベルのセットおよび取り外しは、電源スイッチを OFF にしたことを確認してから行ってください。
- 2) アームが水平になった状態で電源スイッチを ON にして印字を開始してください。
- 3) 長時間使用しない場合は、電源スイッチを OFF にしてください。
- 4) 巻取りコア使用時は、固定ネジを確実に締め、押え板をセットしてから巻取りを開始してください。
- 5) ポスカセ 33 使用時は、レバーが確実にセットされている事を確認してから巻取りを開始してください（巻取りコアは取り外します）。
- 6) ポスカセ 33 を使用しないとき、ポスカセ台は紛失しないようベース裏面にある収納場所にしっかりと固定しておいてください。

以上